

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cell Biochemistry and Function Vol.25 No.4 pp.369-375	Differential expression of protein phosphatase type 1 isotypes and nucleolin during cell cycle arrest.	Akiko Ozaki	歯科
The Journal of Medical Investigation Vol.54 pp.116-123	Visualization of cardiac dipole using a current density map: detection of cardiac current undetectable by electrocardiography using magnetocardiography.	Takashi Kitaichi, Tamotsu Kanbara, A Kurushima, Susumu Ito	心臓血管外科, 内科
Toxicologic Pathology Vol.35 No.3 pp.436-43	Possible application of human c-Ha-ras proto-oncogene transgenic rats in a medium-term bioassay model for carcinogens.	Keisuke Izumi	病理部
Oral Diseases Vol.13 No.1 pp.32-3	Arachidonic acid inhibits osteoblast differentiation through phospholipase-A2 dependent pathway	Toshihiko Nagata	歯科
Materials Science Forum Vol.539-543 pp.3279-3284	Effects of Fiber-Resin Interface Property on Shape Recovery and Mechanical Properties of Denture-Base-Resin Matrix Smart Composite	Fumiaki Kawano	歯科
Minim Invasive Neurosurg. Vol.50 No.3 pp.186-190	Minimally invasive technique of Buck screwing for spondylolysis patients using spinal endoscope. Technical Note.	Koichi Sairyo, Natsuo Yasui, Toshinori Sakai	整形外科
Spine J	Myelopathy in a six-year-old girl due to neurofibromatosis type 1: a case report.	Toshinori Sakai, Shinsuke Katoh, Kousaku Higashino, Koichi Sairyo, Nori Hirohashi, Natsuo Yasui	整形外科
徳島大学医学部 The Journal of Nursing Investigation Vol.5 No.2 pp.53-58	Effects of intervention with back-lying exercises with bent knees pointing upwards to prevent disuse muscle atrophy in patients with post-stroke hemiplegia effects of intervention acute post-stroke period lower extremity muscle prevent	Shinjiro Takata, Natsuo Yasui, Shinji Nagahiro	整形外科, 脳神経外科
Minim Invasive Neurosurg. Vol.50 No.1 pp.18-22	Minimally invasive decompression for lumbar spinal canal stenosis in younger age patients could lead to higher stresses in remaining neural arch? A Finite Element Investigation	Koichi Sairyo	整形外科

計101

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たらないよう審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 香川 征		
管理担当者氏名	・総務課長 ・手術部長 ・看護部長	小西 竹生 安井 夏生 大岡 裕子	・医事課長 田村 和彦 ・薬剤部長 水口 和生 ・放射線部長 西谷 弘

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		各診療科(部)で保管	各診療科(部)で保管している。(なお、カルテについては、一部電子カルテシステム、診療録管理室にて管理しているものもある。)
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	文書ファイルで保管している。
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	総務課, 医事課	
	閲覧実績	総務課, 医事課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課, 薬剤部		
確規 保則 の第 9 条 の 2 及 び 第 1 1 条 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事課	文書ファイルで保管している。
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課	
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事課		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院事務部長 上 村 茂 敏
閲覧担当者氏名	総務課長 小 西 竹 生
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医 師	延	0 件
	歯 科 医 師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	74.7 %	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		13,464 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		9,337 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		388 人
	D: 初診の患者の数		21,702 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有(1名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有(1名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
<p>・ 所属職員： 専任(2)名 兼任(5)名</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 本院において発生した医療上の事故等の原因究明，調査，分析及び対策の検討並びに当該医療上の事故等の再発防止に関すること。</li><li>(2) 事故等に関する診療録及び看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認及び指導に関すること。</li><li>(3) 患者及び家族への説明等事故発生時の対応状況についての確認及び指導に関すること。</li><li>(4) 医療上の事故等の防止に関する教育及び研修会の企画及び実施に関すること。</li><li>(5) 医療上の事故等の防止に関する情報の収集及び提供に関すること。</li><li>(6) 医療上の事故防止安全対策マニュアルの改定に関すること。</li><li>(7) インシデント報告の管理に関すること。</li><li>(8) リスクマネジメント委員会で用いられる資料及び議事要録の作成及び保存，その他リスクマネジメント委員会の庶務に関すること。</li><li>(9) 医療安全にかかる連絡調整に関すること。</li><li>(10) 医薬品の安全使用に係る連絡調整に関すること。</li><li>(11) 医療機器の安全使用に係る連絡調整に関すること。</li><li>(12) その他医療上の事故防止及び医療の安全性の向上に関すること。</li></ol>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>徳島大学医学部・歯学部附属病院（以下「本院」という。）の患者に対する使命は，患者の権利を尊重し，安全で質の高い医療（最先端医療を含む）を提供することにある。そのためには医療従事者の不断の努力が必要であるが，病院全体としても組織的に取り組み推進することが不可欠である。</p> <p>特に安全な医療の提供に関して，患者が安心して医療を受けることができる環境を整えるよう本院全体で取り組むこととし，そのために必要な指針を次のとおり定める。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 用語の定義</li><li>(2) 安全管理に関する基本的考え方</li><li>(3) 医療に係る安全管理のための取組に関する基本事項</li><li>(4) 医療に係る安全管理等のための職員研修に関する基本方針</li><li>(5) 医療上の事故等の報告に関する基本方針</li><li>(6) 医療上の事故等発生時の対応に関する基本方針</li><li>(7) 患者等からの相談及び苦情等への対応に関する基本方針</li><li>(8) 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針</li><li>(9) その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li></ol>	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 63 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>リスクマネジメント委員会（原則月1回）</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医療上の事故等防止のための安全管理の方策に関すること。</li><li>(2) 医療上の事故等発生時の対応に関すること。</li><li>(3) 医薬品の安全使用に関すること。</li><li>(4) 医療機器の安全使用に関すること。</li><li>(5) その他医療上の事故等に関すること。</li></ol> <p>リスクマネジメント部門会議（全体・分析・評価 原則各月1回）</p>	

- 次の各号に掲げる事項について、調査、分析及び提言を行う。
- (1) 直面したインシデントの内容
  - (2) インシデント報告に基づく事故レベルの検証
  - (3) インシデントの発生原因及び防止策
  - (4) インシデントに対し講ずべき改善措置
  - (5) 前号の改善措置の評価
  - (6) その他医療上の事故に関する事項
- リスクマネージャー連絡会（原則月1回）
- (1) 医療現場での安全管理意識の維持と医療上の事故等防止対策の周知徹底を図ること。
  - (2) 所属の医療現場において、医療行為がマニュアルに準じて適切に実施されているかを常に確認し、指導すること。
  - (3) 医療現場からのインシデント予防方策を提言すること。

⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 年 8 回

- ・ 研修の主な内容：
  - (1) 平成 18 年国公立大学附属病院リスクマネージャー研修を受講して
  - (2) 国立大学附属病院損害賠償責任保険の概要について
  - (3) 医療事故と法律問題、および事故後の対応について
  - (4) DVT の予防について
  - (5) 安全管理における薬剤の取り扱いについて
  - (6) 人工呼吸器の管理について
  - (7) ASO の診断と治療、輸液ポンプ・シリンジポンプの操作研修
  - (8) 手術用縫合針の特性と適正使用、縫合実習

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  有 ・ 無 )
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：
  - (1) 安全管理の全体研修受講の e-learning システムを導入
  - (2) 新インシデント報告システム導入
  - (3) 検査及び処置の同意書必要基準作成
  - (4) 医師指示書様式変更
  - (5) 身体行動制限 (抑制) に関する基準作成
  - (6) 医療事故が起きたら (第 1 版) 作成